ング)	10E	IC 対策B(CD112)	担当教員		田中誠	
	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	1年・後	期 必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ ラーニング の 類 型
TOEIC の問題を通して、国際社会で貢献できる人材となるための基本的な知識やコミュニケーション能力を身につけると共に、英語の機能表現を学び、ビジネスの場面にふさわしい表現を理解できるようになることを目指す。また、履修前よりも TOEIC の問題をより多く解くことができるようになることを目指す。そのために、予習、復習、課題を毎回課し、確実に力をつけることを目指す。							
学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率		
授業で学んだ内容と同形式の TOEIC の問題を辞書なしで解くことができる。					・定期試験 ・小テスト	50% 25%	
毎回の授業内容から、特に重要な情報を選択し、まとめることができる。また、それらを基に、TOEICの問題を解くことができる。					・レポート課題	20%	
ビジネスの場面での適切なコミュニケーションに使用される表現 を理解することができる。				レポート課題	5%		
出席							
合 計 100%						vo	
	重とす。、 世大。、 一様と 一様と 一様と 一様と 一様と 一様と 一様と 一様と	通して、国際社会と共に、英麗語修習、 さ、予習、復習、 学 授業で学る。 毎回の授業内容を きる。また、それ どジネスの場面	講義 単位数 授業 重して、国際社会で貢献できせれて、英語の機能表現を学す。また、履修前よりも 田野 で大きな、予習、復習、課題を毎回 学生の授業 授業で学んだ内容と同形式とができる。 毎回の授業内容から、特にできる。また、それらを基に ビジネスの場面での適切なを理解することができる。 出	講義 単位数 2単位 授業のねら 授業のねら	講義 単位数 2単位 開講年次・時期 授業のねらい 通して、国際社会で貢献できる人材となるための基本的なと共に、英語の機能表現を学び、ビジネスの場面にふさわけ。また、履修前よりも TOEIC の問題をより多く解くことに、予習、復習、課題を毎回課し、確実に力をつけること学生の授業における到達目標 授業で学んだ内容と同形式の TOEIC の問題を辞書なしとができる。 毎回の授業内容から、特に重要な情報を選択し、まとめるきる。また、それらを基に、TOEIC の問題を解くことがビジネスの場面での適切なコミュニケーションに使用さを理解することができる。 出席合計	講義 単位数 2単位 開講年次・時期 1年・後述 授業のねらい 授業のねらい 通して、国際社会で貢献できる人材となるための基本的な知識やコミと共に、英語の機能表現を学び、ビジネスの場面にふさわしい表現をす。また、履修前よりも TOEIC の問題をより多く解くことができるよこ、予習、復習、課題を毎回課し、確実に力をつけることを目指す。 学生の授業における到達目標 授業で学んだ内容と同形式の TOEIC の問題を辞書なしで解くことができる。 また、それらを基に、TOEIC の問題を解くことができる。 ビジネスの場面での適切なコミュニケーションに使用される表現を理解することができる。 出 席	講義 単位数 2 単位 開講年次・時期 1年・後期 必修・選択 授業 の ね ら い 授業 の ね ら い 投業 の ね ら い 投票の機能表現を学び、ビジネスの場面にふさわしい表現を理解できるようけ。また、履修前よりも TOEIC の問題をより多く解くことができるようになることをこ、予習、復習、課題を毎回課し、確実に力をつけることを目指す。 学生の授業における到達目標 評価手段・方法 授業で学んだ内容と同形式の TOEIC の問題を辞書なしで解くこ 定期試験・小テスト とができる。

評価基準及び評価手段・方法の補足説明

- 1. 毎回、授業後にマナバで2つの課題に取り組む。小テストでは即座に正解がマナバでフィードバックされる。
- 2. 小テスト、定期試験では、授業で学んだ内容について、TOEIC 形式の問題を辞書なしで解く。

授業の概要

テキストを題材に、多くの TOEIC の問題を実際に解きながら講義をしていく。授業の流れとしては、TOEIC のリスニング問題、リーディング問題を解き、解説を行う。TOEIC の問題をポイントごとに分かりやすく解説をしていく。TOEIC には多くのセクションがあるので、TOEIC 対策 B では、リスニング (会話問題、説明文問題)、リーディング (読解問題)に特に重点を置いた授業を展開する。なお、この授業では基本的に説明の際には日本語を使用する。また respon を活用し学生のコメントに対して適切に回答をするなど双方向型の授業を展開する。

この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。

教 科 書 ・ 参 考 書

教科書:『Effective Approaches to the TOEIC L&R Test 【改訂新版】』(2021 年度の改訂新版なので、2020 年度までと内容が異なります) 田中清美、和田ゆり(編著)、南雲堂

参考書:『新 TOEIC TEST 出る単特急 金のフレーズ』 TEX 加藤 (著)、朝日新聞出版

『CD付 英語構文必修 101』 渡辺寿郎 (著)、増進会出版

指定図書:『新 TOEIC TEST 入門特急 とれる 600 点』 TEX 加藤 (著)、朝日新聞出版

授業外における学修及び学生に期待すること

遅刻、欠席をすることなく、必ずしっかり予習をして授業に参加してもらいたい。自ら学ぼうという姿勢が重要である。受講後は、TOEICの試験をぜひ受験してもらいたい。また、辞書を必ず授業には持ってくること。(電子辞書可)

□	テーマ	授業の内容	予習•復習
1	オリエンテーション TOEIC 対策	授業がスムーズに進むように、本講義の意義を理解してもらう。TOEIC 試験の概略説明と TOEIC の試験を受ける意義の解説、シラバスの内容説明	TOEIC とはどんな試験か、 オフィシャルホームペー ジを見て調べる。ポートフ ォリオの課題をする
2	語幹を共有する名詞、動詞、 形容詞	語幹を共有する名詞、動詞、形容詞について、その特 徴を学ぶ。リスニング・リーディング問題の解説	Unit 1 を解いてくる。 授業の復習後、ポートフォ リオの課題をする
3	広告文について	広告文について、その特徴を学ぶ。リスニング・リー ディング問題の解説	Unit 2,3 を解いてくる。 授業の復習後、ポートフォ リオの課題をする
4	図表と文書	図表と文書について、その特徴を学ぶ。リスニング・ リーディング問題の解説	Unit 4,5 を解いてくる。 授業の復習後、ポートフォ リオの課題をする
5	比較がらみの表現	比較がらみの表現について、その特徴を学ぶ。リスニ ング・リーディング問題の解説	Unit 6,7 を解いてくる。 授業の復習後、ポートフォ リオの課題をする
6	新聞、雑誌の記事	新聞、雑誌の記事について、その特徴を学ぶ。リスニング・リーディング問題の解説	Unit 8,9 を解いてくる。 授業の復習後、ポートフォ リオの課題をする
7	人材募集	人材募集について、その特徴を学ぶ。リスニング・リ ーディング問題の解説	Unit 10,11を解いてくる。 授業の復習後、ポートフォ リオの課題をする
8	案内放送	案内放送について、その特徴を学ぶ。リスニング・リ ーディング問題の解説	Unit 12,13 を解いてくる。 授業の復習後、ポートフォ リオの課題をする
9	説明文	説明文について、その特徴を学ぶ。リスニング・リー ディング問題の解説	Unit 14,15を解いてくる。 授業の復習後、ポートフォ リオの課題をする
10	社内文書	社内文書について、その特徴を学ぶ。リスニング・リ ーディング問題の解説	Unit 16,17を解いてくる。 授業の復習後、ポートフォ リオの課題をする
11	ビジネスレター	ビジネスレターについて、その特徴を学ぶ。リスニ ング・リーディング問題の解説	Unit 18,19 を解いてくる。 授業の復習後、ポートフォ リオの課題をする
12	ニュース	ニュースについて、その特徴を学ぶ。リスニング・ リーディング問題の解説	Unit 20 を解いてくる。授 業の復習後、ポートフォリ オの課題をする
13	TOEIC 模擬問題 part 5	TOEIC 模擬問題について、より実践に近い part 5 問題の解説	part 5 の問題を解いてく る。授業の復習後、ポート フォリオの課題をする
14	TOEIC 模擬問題 part 6	TOEIC 模擬問題について、より実践に近い part 6 問題の解説	part 6 の問題を解いてく る。授業の復習後、ポート フォリオの課題をする
15	まとめ part 5, part 6	TOEIC 模擬問題について、より実践に近い part 5 と part 6 問題の解説	part 5~6 の問題を解いて くる。授業の復習後、ポー トフォリオの課題をする
16	定期試験	TOEIC 形式の筆記試験	定期試験の準備